

健常者血液を用いた医学研究へのご協力をお願い

リウマチ膠原病科では、日々努力し、新しい診断や治療法の開発のための医学研究を行っています。すべての研究は、皆様のご協力のもとに成り立っています。医学研究の発展の為に、**健常対照者の採血（20 mL）**について、ご協力をお願いします。

研究題目：「ヒト肝細胞 Cell line Hep3B 細胞に対するサイトカイン・ケモカイン刺激による CRP 産生パターンの解析」

研究責任者：埼玉医科大学リウマチ膠原病科 教授 三村俊英

● 研究の背景および目的

C 反応性タンパク (CRP) は急性期炎症を反映するマーカーとして今日の診療において幅広く測定されているタンパクです。CRP は肝臓で産生され、その産生にはインターロイキン 6 (IL-6) を中心とする炎症性サイトカインの刺激が重要であると考えられていますが、全身性エリテマトーデス (SLE) 患者では発熱などの炎症反応があり血清中の IL-6 が上昇しているにもかかわらず、CRP の上昇が乏しい傾向にあります。

そのことから、肝細胞における CRP 産生の調節には IL-6 や IFN、TNF に限らず、より多くの因子が影響している仮説を立て、サイトカインを産生するヒト末梢血単球をリポ多糖 (LPS) で刺激・培養し、そこから得られた培養液 (conditioned medium) を用いて Hep3B 細胞を刺激し、CRP 産生を検証することを目的としています。その conditioned medium 作成のため、末梢血採取を行います。

● 方法

この研究は、埼玉医科大学倫理審査委員会の承認を得て実施するものです。

対象：健常者（20 歳以上の本人同意可能な者とし、妊娠中の者、認知症や意識障害など自己決定の困難な者は除く。）。

採血場所：リウマチ膠原病科研究室

採血時間：午前 8 時 30 分から午後 1 時まで

採血量：20 mL

採血回数：1 回

所用時間：10 分

● 謝礼

本研究に参加いただける方には謝礼として Quo カード 5,000 円をお渡しします。

● 連絡先

ご応募いただいた方には面接を行い、試験項目や実施期間などについて詳しくご説明いたします。本研究へご協力いただける方は、お手数ですが下記までご連絡ください。

埼玉医科大学リウマチ膠原病科

外線：049-276-1462